

意見交流会を開催しました！

今年度の未来創造プロジェクトをスタートさせてから5か月が経ち、令和4年9月2日（金）5、6校時に意見交流会を開催しました。学年ごとブースに分かれて、これまでの探究活動の状況を発表し、意見を交わしました。聴衆者からの疑問点や意見を出してもらうことで、自分たちが進めようと組み立ててきたビジョンを多面的に再認識し、新たな気づきを生み出すことを主なねらいとしています。他者が自分自身の学びに関わり、影響していくことを体験的に実感することができる活動と言えます。様々な気づきは、今後の探究活動の方向性を決めていくことにつながっていきます。東桜コンピテンシーとして、【表現力・発信力】【傾聴力】【批判的思考力】を育成する土台となる活動です。助言者として、東北芸術工科大学より4名の先生方に来校を依頼し、本校の探究活動についてご意見、ご指導をいただきました。

10月、11月にはジュニアフィールドとして、午後3時間かけて、じっくり探究活動を行います。

- ◆1年生は「身近なところからデザイン（よりよく）する」というテーマで、デザイン思考を活かし、自分の身の回りに目を向けながら、よりよくしようとする姿勢と発想を生み出すことをめざしています。
- ◆2年生は「やまがたの未来をデザイン（よりよく）する」というテーマで、デザイン思考を活用し、社会とのつながりの大切さや、やまがたへの愛着を育てるとともに、社会や地域のために自分たちができることを考え、行動する力を養うことをめざしています。
- ◆3年生は「社会に貢献できる未来の自分をデザインする」というテーマで仮説研究型の探究活動を行っています。興味関心に基づき、調査・研究をし、社会の多岐にわたる分野において活躍、貢献できる資質能力の素地をつくることをめざしています。

